

## 「東急歌舞伎町タワー」ブランドロゴの音源付きアニメーションを公開

—音源は YOASOBI のコンポーザーとしても活躍するミュージシャン Ayase 氏による制作協力—

東急株式会社

株式会社東急レクリエーション

東急株式会社および株式会社東急レクリエーションは、新宿歌舞伎町で開発を進めている「東急歌舞伎町タワー（以下、「本施設」）」のブランドロゴに音と動きを加えた音源付きアニメーション（以下、「本アニメーション」）を、本日公開しました。本施設は、ホテルおよび映画館・劇場・ライブホールなどのエンターテインメント施設などからなる、地上48階・地下5階・塔屋1階、約225mの超高層複合施設です。

本アニメーションは、15秒のフルバージョンと、フルバージョンの最後を抜粋した2秒バージョンの2種類があり、ベースとなるブランドロゴは、デザインエレメントとロゴタイプから構成されています。

デザイン  
エレメント



ロゴタイプ

KABUKICHO TOWER  
TOKYU

▲ブランドロゴ

デザインエレメントは、本施設の外観のモチーフである噴水の演出から始まり、本施設で感じられるライブ感・高揚感・鼓動をイコライザーのような造形と音で表現しています。また、上質でゆったりとした空間で感じられるやすらぎをウェーブで表現しています。そして、本施設に訪れる方々のさまざまな想いが紡がれ、湧き上がる様子を演出しています。

無数のブロックが集合して完成する「TOKYU KABUKICHO TOWER」のロゴタイプは、文化やコンテンツ、行き交う人々など、さまざまな要素からなる歌舞伎町の多様性を表現し、デザインエレメントと合わせたブランドロゴとして、本施設が歌舞伎町エリアと一体となり、さらなる賑わい創出に寄与していきたいという願いが込められています。

本施設では、「“好きを極める場”の創出」をコンセプトに掲げ、ホテルとエンターテインメントの複合施設という特性を活かし、「見出す～育てる～羽ばたかせる」といった新たな「好き」を生み出すストーリーづくりに取り組みます。このコンセプトを体現するアーティストとして、「小説を音楽にするユニット」YOASOBIのコンポーザーでもあるミュージシャンのAyase氏に音源の制作協力を頂きました。

### 【Ayase氏コメント】

色んな生き方をして、色んな想いをを持った人たちが集う新宿・歌舞伎町の街、そこに感じる沢山の色が入り混じったようなそんな鮮やかさと複雑さを、以前、東急歌舞伎町タワーの目の前の広場であって、今回建築外観にもモチーフとして取り入れられている「噴水」のイメージをベースに、音で表現しました。



▲ミュージシャン Ayase 氏

なお、本アニメーションおよびミュージシャンAyase氏のコメントは、本施設のオフィシャルサイトでもご覧頂けます。（オフィシャルサイト：<https://tokyu-kabukicho-tower.jp/>）

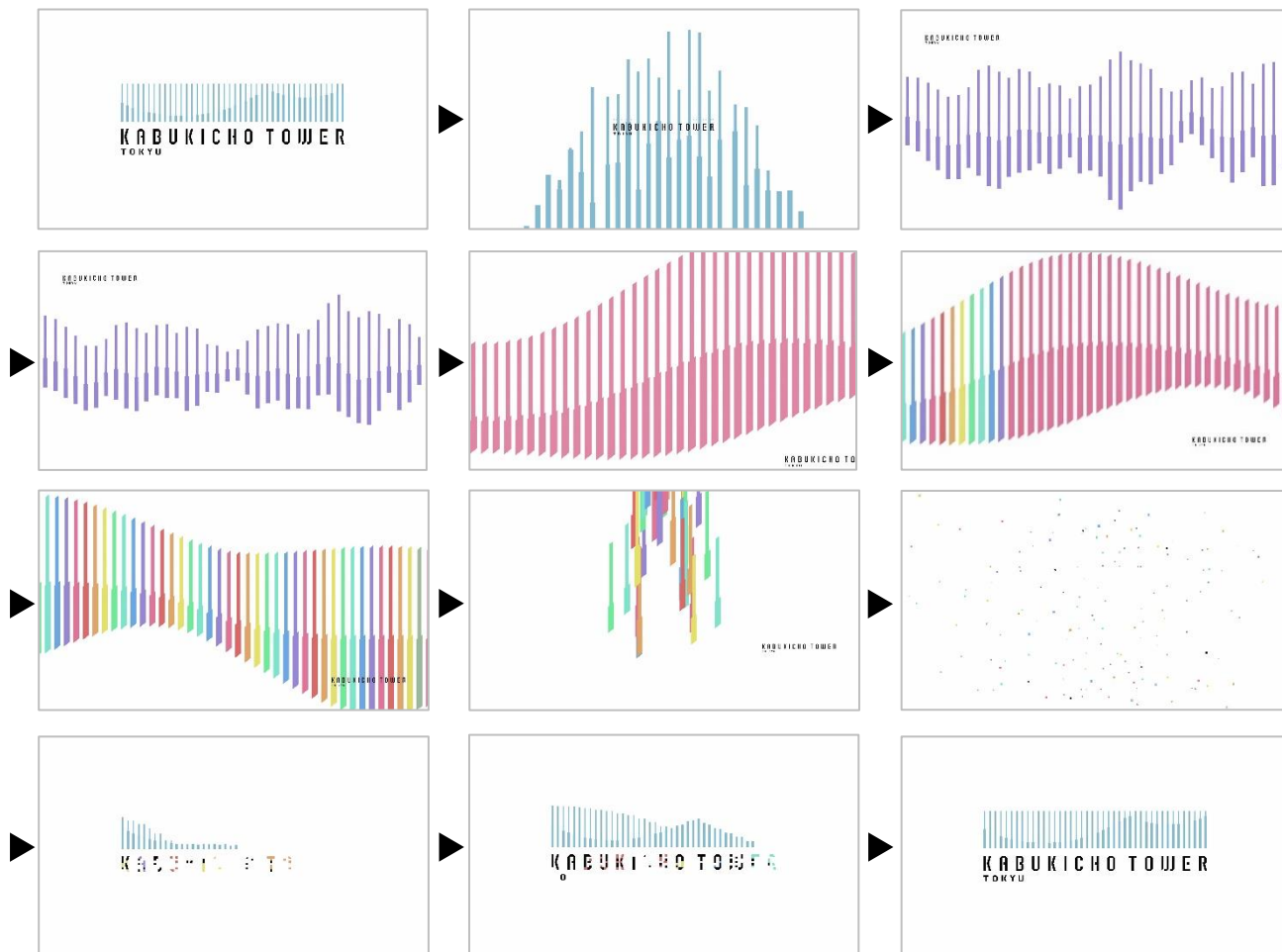
今後も、本施設のコンセプト「“好きを極める場”の創出」を実現するような商品企画の具現化を推進し、世界へ向けた新たな都市観光の拠点としてエンターテインメントシティ歌舞伎町の実現を目指します。

詳細は、別紙の通りです。

## 【別紙】

### ■本アニメーション

本アニメーションの15秒のフルバージョンの絵コンテは、以下の通りです。



### ■Ayase氏プロフィール

1994年4月4日生まれ、山口県出身。2018年12月に VOCALOID 楽曲を投稿開始。切なさや哀愁を帯びたメロディ、考察意欲を掻き立てる歌詞で人気を博す。ボカロ楽曲を自身が歌唱するセルフカバーにも定評があり、「夜撫でるメノウ」は Apple Music で TOP10入りも果たした。ボカロ P、YOASOBI のコンポーザーとしての活動に加えさまざまなアーティストへの楽曲提供も行っている。2021年6月に発表された「2021年上半期 Billboard Japan 作曲家チャート“TOP Composers”」では、ダウンロード、ストリーミング、ラジオ、Twitter、動画再生で首位を獲得し5冠を達成するなど、今後の活動に注目が集まっている。



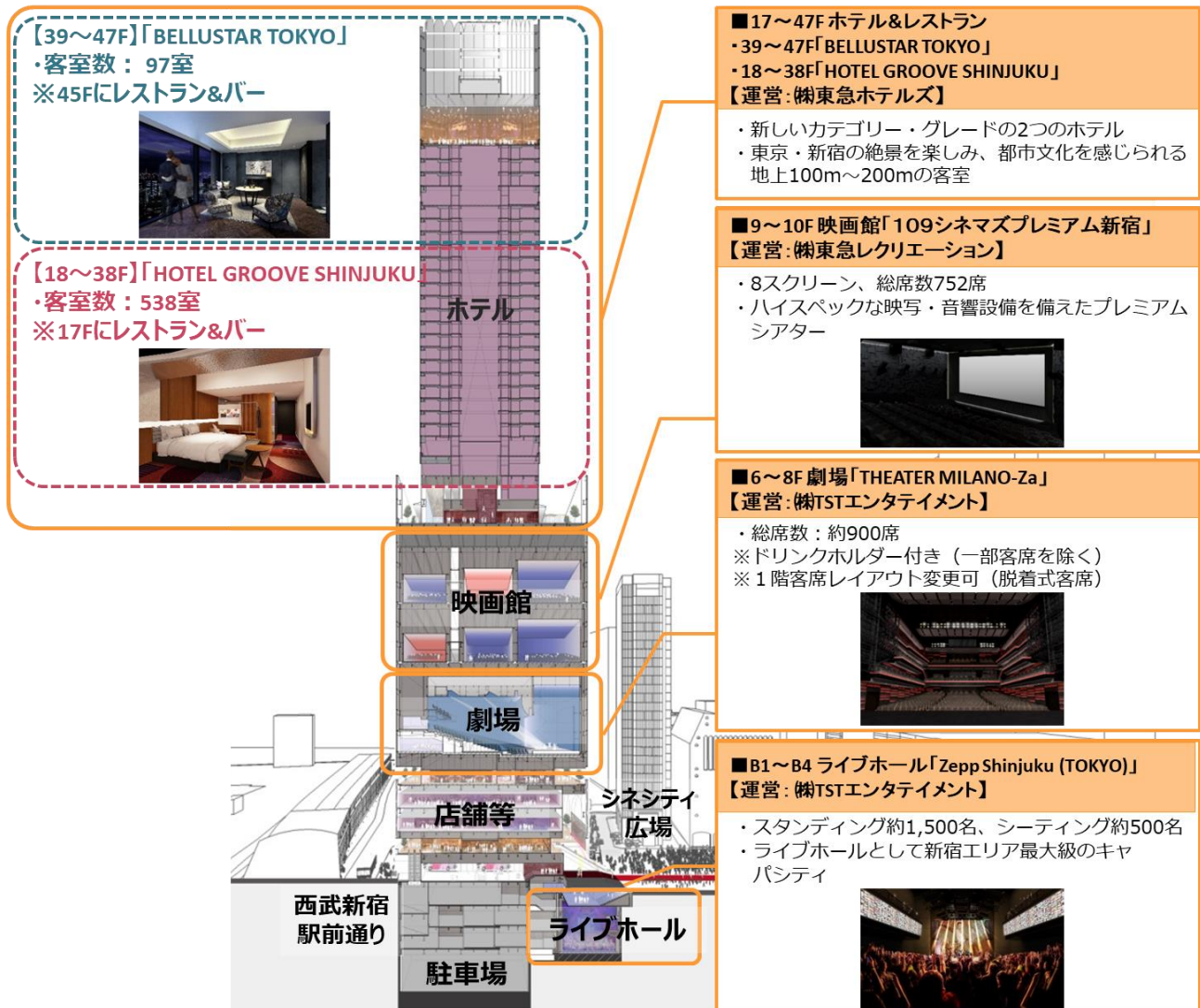
▲ミュージシャン Ayase 氏

## 【参考】

### ■計画概要

施設名称	東急歌舞伎町タワー
事業主体	東急株式会社、株式会社東急レクリエーション
所在地	東京都新宿区歌舞伎町一丁目29番1、同番3(地名地番)
用途	ホテル、劇場、映画館、店舗、駐車場など
敷地面積	4,603.74㎡
建築面積	約3,600㎡
延床面積	約87,400㎡
階数	地上48階、地下5階、塔屋1階
高さ	約225m
設計者	久米設計・東急設計コンサルタント設計共同企業体
外装デザイン	永山祐子建築設計
企画・プロデュース	株式会社POD
施工者	清水・東急建設共同企業体
竣工	2023年1月11日(予定)
開業	2023年4月(予定)

### ■建築計画概要



## ■建築デザイン

歌舞伎町エリアにかつて川が流れていたことや、現在でも歌舞伎町弁財天が水を司る女神として祀られていることから、歌舞伎町エリアの根源的な要素である「水」を外観モチーフ「噴水」として継承しています。歌舞伎町の根底に流れる水のエネルギーが噴水のように天に伸びる姿や、水の持つ純粹さ、常に変化する柔軟さ、透明な水・白い水飛沫が多層に重なり合う優雅な姿を表現したデザインとなっています。日本で「水」を意味する文様「青海波」を導入し、窓のセラミックプリントや低層外壁アルミキャスト、アーチ窓などで表現しています。



▲本施設外観イメージ

## ■ブランドロゴ

ブランドロゴはデザインエレメントとロゴタイプを組み合わせて構成しております。

デザインエレメントは、外観モチーフである噴水の要素と、ピアノの鍵盤や音響機器のイコライザーといった、エンターテインメント性を内包し、ロゴタイプは、複数のブロックの組み合わせでできており、文化やコンテンツ、行き交う人々など、さまざまな要素からなる歌舞伎町の多様性を表現しており、ブランドロゴ全体で、本施設が歌舞伎町エリアと一体となりさらなる賑わい創出に寄与していきたいという願いを込めました。

デザイン  
エレメント

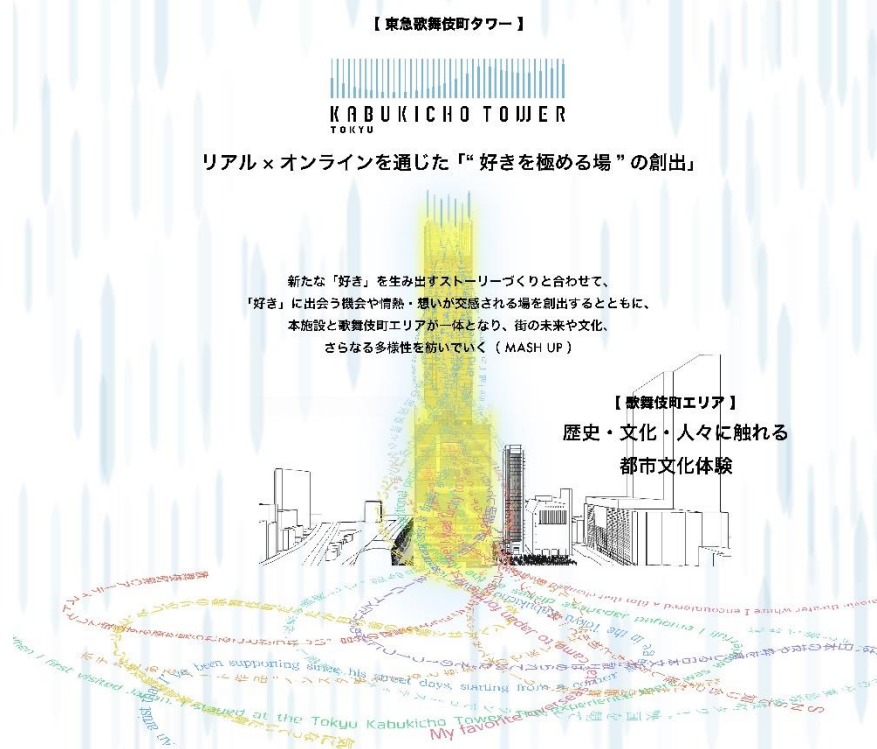
ロゴタイプ



▲ブランドロゴ

## ■コンセプト

本施設では、「“好きを極める場”の創出」をコンセプトに掲げています。ホテルとエンターテインメントの複合施設という特性を活かし、「見出す～育てる～羽ばたかせる」といった新たな「好き」を生み出すストーリーづくりに取り組みます。そして、リアルとオンラインを通じて、それらのストーリーと合わせながら、「好き」に出会う機会や、そこに集う方々の「好き」への情熱が交感される場を創出することで、極められたさまざまな「好き」の想いとともに街の未来や文化、延いてはさらなる多様性を紡いでいくこと(MASH UP)を目指します。



▲コンセプト図